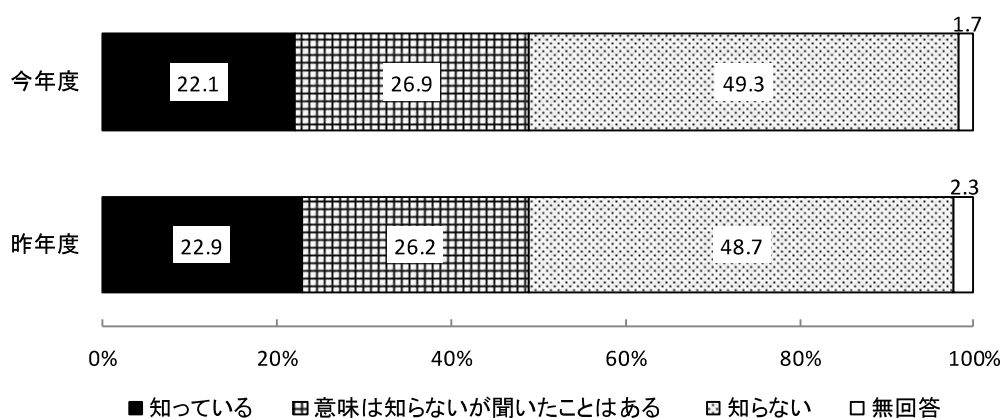


17. 多文化共生について

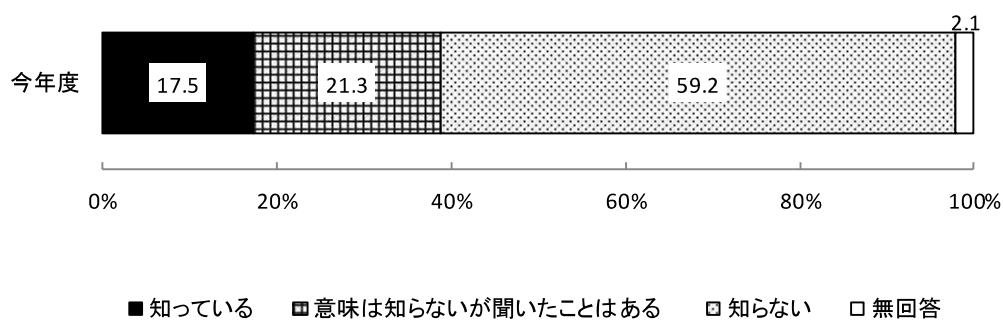
17-1. 多文化共生の認知度

Q17-1 あなたは、「多文化共生」（地域住民と外国人が互いを認め合い共に暮らしていくこと）、及び「やさしい日本語」（普段使われている言葉を、外国人にも分かるように配慮した簡単な日本語のこと）という言葉を知っていますか。
(○はそれぞれ1つ)

(1) 「多文化共生」の認知度



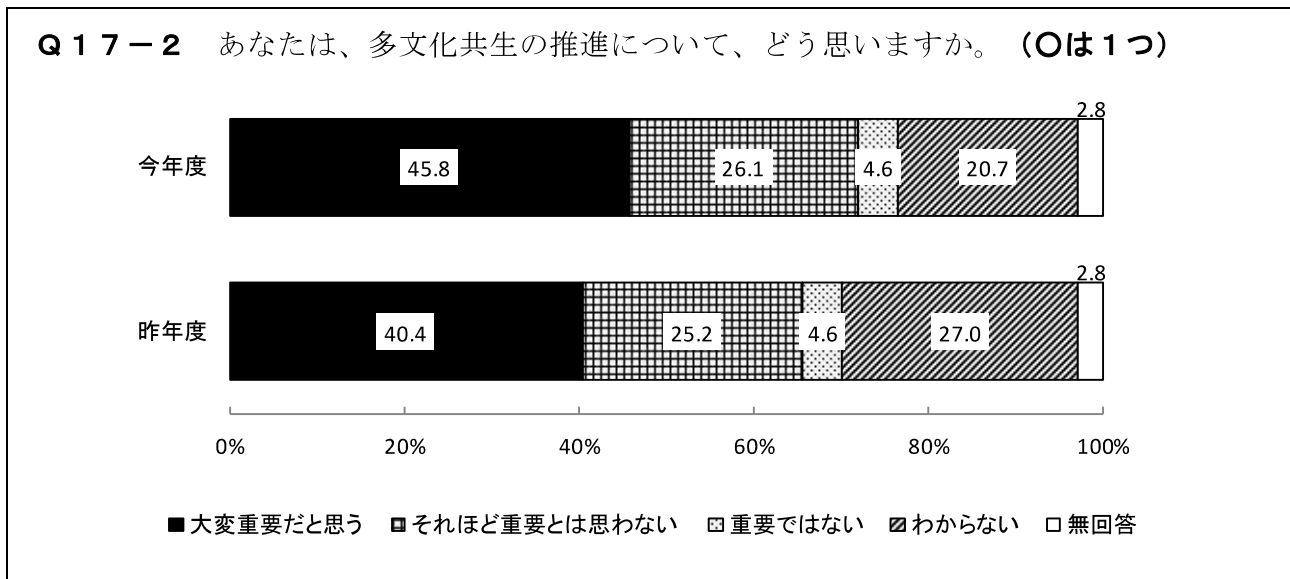
(2) 「やさしい日本語」の認知度



多文化共生の認知度について、「知っている」が22.1%、「意味は知らないが聞いたことはある」が26.9%、「知らない」が49.3%となっている。昨年度と比較すると、同程度で推移している。

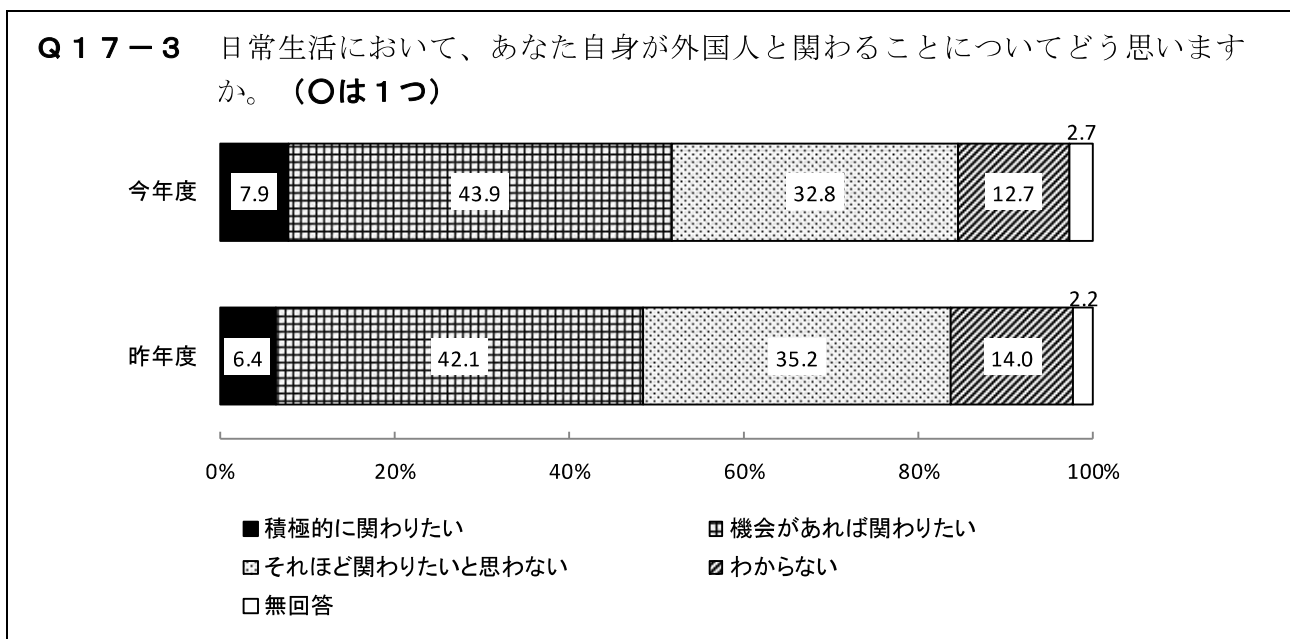
やさしい日本語の認知度について、「知っている」が17.5%、「意味は知らないが聞いたことはある」が21.3%、「知らない」が59.2%となっている。

17-2. 多文化共生の推進



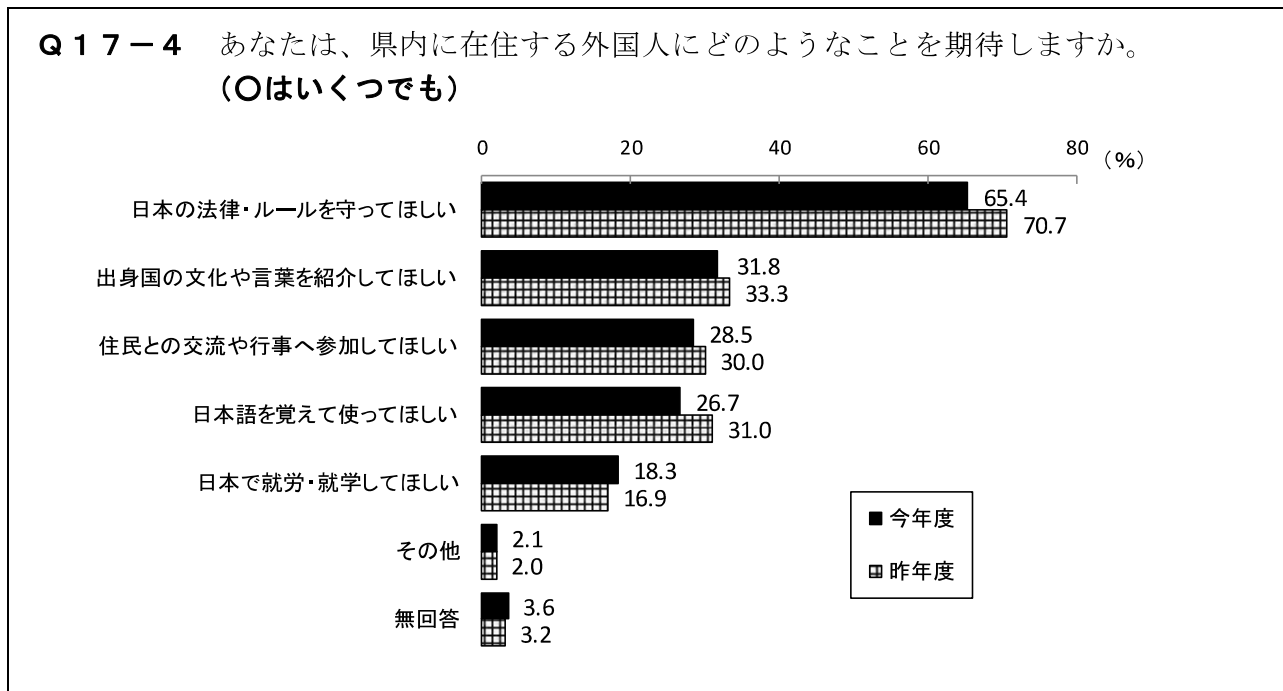
多文化共生の推進について、「大変重要だと思う」が45.8%と最も高く、次いで「それほど重要とは思わない」が26.1%、「わからない」が20.7%、「重要ではない」が4.6%の順となっている。昨年度と比較すると、「大変重要だと思う」が5.4ポイント上昇し、「わからない」が6.3ポイント低下している。

17-3. 日常生活で外国人と関わることについて



日常生活で外国人と関わることについて、「機会があれば関わりたい」が43.9%と最も高く、次いで「それほど関わりたいと思わない」が32.8%、「わからない」が12.7%、「積極的に関わりたい」が7.9%の順となっている。昨年度と比較すると、「積極的に関わりたい」が1.5ポイント、「機会があれば関わりたい」が1.8ポイントそれぞれ上昇し、「それほど関わりたいと思わない」が2.4ポイント、「わからない」が1.3ポイントそれぞれ低下している。

17-4. 県内在住の外国人へ期待すること



県内在住の外国人へ期待することについて、「日本の法律・ルールを守ってほしい」が65.4%で最も高く、次いで「出身国の文化や言葉を紹介してほしい」が31.8%、「住民との交流や行事へ参加してほしい」が28.5%、「日本語を覚えて使ってほしい」が26.7%、「日本で就労・就学してほしい」が18.3%の順となっている。昨年度と比較すると、「日本で就労・就学してほしい」が1.4ポイント上昇し、「日本の法律・ルールを守ってほしい」が5.3ポイント、「日本語を覚えて使ってほしい」が4.3ポイントそれぞれ低下している。